
確認する店員

ミズキシホ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

確認する店員

【Zコード】

N5413C

【作者名】

ミズキシホ

【あらすじ】

スーパーへ、ネタを仕入れに。食材ではありません。

わたしは一人暮らしだけど、
自分のため「だけ」に、
料理をする気は、
もうやらないません。

でも、

料理は嫌いではなく、

むしろ、

好き

なので、

内輪の集まりに、
料理を作つて持つていぐことにしました。

さて。

スーパーも、ひざひざがぶつ。

食材の買い物に、

ウキウキワクワクです。

いろいろカゴにいれて、
こぞレジへ。

店員さん…「いんばんば~。」

わたし：「H、ア、ド、ドウモ、コンバンハ・・・・。」

不意打ちの「こんばんは」にしどりむどる。

（わたし：「いらっしゃいますへ。」じゃないんだ・・・。）

店員さん： ピッ

「ネギですね。」

わたし：「へ？！」

「ア、ハイ・・・・。」

「ネ、ネギです・・・。」

「どうみても、大根じゃありません・・・・。」

店員さん： ピッ

（わたし： またくるな。
シメシメ。）

それは、豆腐です。）

店員さん： 無言

（わたし： ハハ！

豆腐は無視かい！）

店員さん： ピッ

（わたし： 次こそ！

それは、ミヨウガです。）

店員さん： 「三點ですねー。」

わたし：「え。

ええ、まあ・・・・。

人数が多いので・・・・。」

またしても、
予期せぬ不意打ちに、

聞かれてもいない言い訳を。

(わたし :)

なんてまともりのないひとなんだ . . .)

店員さん・ピッ

もつ、こじらへんで、諦めムードなわたし。

(い・い・ネタだと思って期待大、だつた。)

店員さん・半額デスネ!』

わたし : 「 ! ! !

え、ええ、まあ、

すぐ消費するから・・・

いいかなあ・・・・、

と・・・・。』

(わたし・つーか、そういうのは力説しなくていいからー。)

店員さん・「では、

(わたし・ふう、やつと終わつた・・・・・)

店員さん：「1457円になります。」

わたし：「ハイ。」

2057円を出す。

店員さん：「では、お先に、

（わたし：オオオ！　先に何が返つてくるんだ！）

店員さん： 600円のお返しになります。

わたし : 一
え

そりやそうだよね、ボソ

店員さん：—そして、

レシートになります。「

（わたし…そうきたかああああああああ！…！…！）

ありがとうございます。

ネタがひとつできました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5413c/>

確認する店員

2010年10月9日15時10分発行